

がんばりを褒め 役割を決めて 有意義な冬休みに！

今学期も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からいろいろな制約がありましたが、予定していた活動はほぼ計画通りに行うことができました。園児、教職員、保護者の方々とも元気に終業式を迎えることができ嬉しく思います。保護者の方々には、いろいろな面でのご理解とご協力に加え、多大なご支援をいただき、無事に二学期を終えることができますこと、教職員一同あらためて感謝申し上げます。

感染症予防を徹底して、保護者の皆さま方の協力のもと行いました運動会では、いろいろな取り組みの成果をしっかりと出すことができ、元気あふれる行事となりました。また、子どもたちの頑張りが成長をしっかりと見ていただいているからこそその温かい感想をいただき、大変嬉しく感じ、その後の励みとさせていただきます。また、地域の方より寄贈いただいた素敵なだんじりをはじめ、田中宏美先生の英語あそびなど多くの方々からいろいろな面でご支援いただき、何事にも一生懸命に取り組むことができました。私の目にも二学期後半になるにつれ、子どもたちの「生き生き度」、「仲よし具合」がずいぶん増えてきたように映っております。嬉しい限りです。

12月の保育参観では、楽器遊びや合奏などに加え、普段の生活で気付いたこと、感じていることより発展させた催しものを見ていただきました。その一つひとつの内容に子どもたちなりの工夫や頑張りがあり、これにつきましても、他クラスの発表を含めた励みになる温かい感想をいただき大変嬉しく感じております。保護者の方々の思いをさらに今後の教育活動に活かしてまいりたいと思います。

子どもたちが取り組んできておりますことの詳細につきましては、通信「わくわくにしこおり」等でその都度お知らせしておりますが、時間が許せば、また子どもと一緒に写真などをご覧いただければと思います。また、担任からの配付物等をご覧になり、その成長や頑張りを子どもと振り返りながら褒めてあげてください。そして、次なる取り組みへの活力を喚起する励ましのことばをかけてあげてください。

「冬休み やくそくひょう」もぜひご活用ください。年末の大掃除等では、いくらかの分担や役割も与えていただき、少しでも家族の一員としての気持ちを持たせ、成長の一助としてあげてください。子どもの興味・関心にあった役割などが良いと思います。よろしく願いいたします。

昨年に続いて新型コロナウイルス感染症予防を含め、「新しい生活様式」や「人との交わり方」の再考など、今までの常識が大きく変化した年となりました。「有事」を今までよりも広くとらえ、「備えることの大切さ」が再確認された一年でもありました。

来年もご家族の皆さま、園児たち、そして我々教職員が健康で安全に過ごすことができ、「さらに笑顔いっぱい的一年」となることを期待しております。新年1月11日の始業式に、子どもたちが笑顔で登園してくれ、それを我々教職員が笑顔で出迎えることができることを楽しみにしています。

個が伸びて 集団なりて 生き生きと

なお育ちゆく にしこおりっ子たれ

↓いろいろなことに頑張りました。



写真上から 運動会バルーン
だんじり曳行
小麦で蒸しパン
英語あそび
お楽しみ会